

# 校長室だより

令和2年度 第8号

2020年12月7日発行

江津市立江東中学校

校長 大野 淑子

今年度の本校の学校保健委員会は、昨年度から「メディアとかかわっていくこと」への学習でお世話になっている古野陽一さん(NPO 法人子どもとメディア常務理事。7月には生徒対象リモート講演会も。)に再びおいでいただきました。

## オンライン社会と中学生

～大人とともに考えよう、やってみよう～  
＜R2年度 学校保健委員会(11/7)＞

生徒・保護者・教職員を対象に、加速するオンライン社会の中で中学生に起きていることや、どう考えどう関わっていったらよいのか、また、モラルを守っても心身へのダメージがあるということなどを、あらためて示していただきました。

講演後半では、生徒・保護者が混ざってのグループ活動。途中スクリーンに、日本の少年が世界チャンピオンになったというゲームが映し出され、それがどんなゲームかということを実験的に説明していく中学生の姿…。

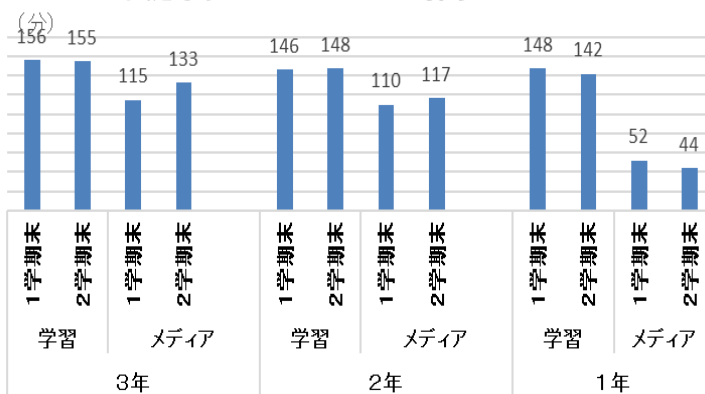
「大人に伝えよう！それでも中学生にとってゲームが大切な理由」の場面では、「1日学校で勉強や部活してるんですよ。息抜きぐらいしたいですよ。」ときっぱり言った中学生の姿など、ゲームの娯楽としての役割や面白さ(生徒)、その限度やバランス、やるべきことの優先順位(大人)等々、本音トークが交わされました。

最後にオンライン社会への対応策。「①オンライン機器の利用について大人と話し合っ理解してもらおうこと(〈例〉ゲームが大切な理由、必要な理由)、②オンライン機器使用脳力チェック(やってみました。“中学生が自分用のスマホを持てるだけの力はないという現実と向き合しましょう”)、③オンライン機器利用約束づくりと実践(10step)、に保護者と一緒に取り組みましょう」と、今日からの実践を提示していただきました。

## チャレンジ・アウトメディア…

本年度も、江津東小学校・江東中学校で時期を合わせて「アウトメディアチャレンジ週間」に取り組んでいます。中学校ではちょうど期末テスト期間中になります。生徒の取組時間記録から、期間中の1日平均を出してみたところ下のグラフのようになりました。

アウトメディアチャレンジ週間  
～家庭学習とメディアの時間(1日平均)～



学習については、平日は放課後補充学習に取り組んでいたり、塾等を利用している生徒もあって、実際の時間はもう少し多いと考えられます。一方、メディア接触については、0(ゼロ)の日のある生徒もいましたが、テスト期間、チャレンジ週間としては、全体では高めの平均値が出ています。TV、ゲーム、動画、ライン…。先ほどの古野さんの講演で、スクリーンタイムが伸びることと疲労や睡眠との関係、「考えられない脳」になっていくこと等のお話もあり、色々な点が心配されてきます。また、休日の過ごし方(テスト期間中)としても考えさせられるものもありました。

再び古野さんの言葉が浮かびます。「未成年者も大人も、オンライン機器は『本当に必要なこと』だけに使うべきもの」。オンライン社会の中でしっかりと生きていくことを共に考え続けていくことの重要性を改めて感じています。

# 2020. 10. 31 江東中学校 文化祭

## “江東物語 ～我々が主役の1ページ～”

演奏、少年の主張代表発表、合唱発表、そして有志によるダンス発表等、質はしっかりと高いものになりました。生徒、教職員ともに達成感を感じています。

コロナ禍の中で、体育祭に続き文化祭も縮小しながらの開催となりました。例年保護者の皆様大変お世話になっている“昼食バザー”がなくなったことに生徒たちは大変残念がっていましたが、致し方ありません。教室棟2・3Fでの展示と体育館ステージ発表も内容の縮小となりましたが、生徒会によるオープニング企画、吹奏楽部の



[合唱も密を避けフロアで：3年生「群青」]



「全校壁画」を背にエンディングあいさつ

：生徒会長 幸地真樹さん

## 1年 バースデイトプロジェクト(11/7)

「今月生まれの人はいますか？」4人ぐらいがいました。「あ、いますね。おめでとう。(みんなが拍手)」と「おめでとう」の言葉が出てきます。「誕生日を迎えるのがうれしい人は？」ほぼ全員が手を上げました。私たちはなぜ誕生日を迎えることに自然に“おめでとう”の言葉を言い、うれしい気持ちになるのか。そんなことを改めて深く考え感じるとともに、今心身が変化し成長していく自分たちについて正しく理解していきました。



抱っこ体験：意外に重くてやわらかくて…

妊婦体験：体が重くてなかなか起き上がれない…



おむつ交換にもチャレンジ!

昨年引き続き、日本助産師島根県支部等から5名の方を迎えての開催。とてもやさしいもの言いの中、ストレートに専門用語を使った説明や出産劇。心臓の音を聞き、妊婦ジャケット体験、新生児人形での抱っこ体験。初めから終わりまで、少しどきどきしながら、真剣に、そして積極的に取り組んでいました。



**<雑巾>のご寄贈**：この度、江津市連合婦人会様より、学校支援の一環として、たくさんの雑巾をご寄贈いただきました。“無言清掃・拭き掃除”、毎日生徒たちは教室床、廊下、階段等の拭き掃除に力を入れて取り組んでいます。ありがたく使わせていただきます。ありがとうございました。